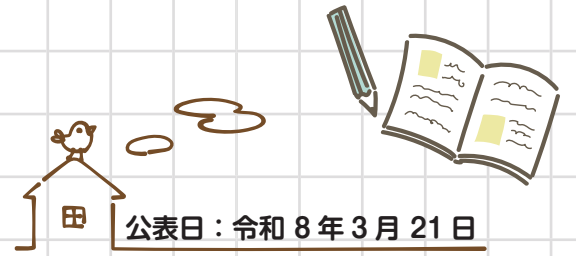


令和7年度

COMPASS 発達支援センター 武蔵新城 事業所における自己評価総括表(公表)



公表日：令和8年3月21日

○事業所名	COMPASS発達支援センター 武蔵新城			
○保護者評価実施期間				
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数)	0
○従業者評価実施期間	令和7年9月5日		~	令和7年9月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間				
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数)	0
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月16日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(支援の充実) COMPASSでは全国に事業所を展開しており、横のつながりが強く、定期的に全事業所で会議を実施し、情報共有をおこなうことで、適切な助言を受けることができる体制が整っております。	COMPASSでは保育所等訪問支援の質の向上を図るため、専門性のある職員の知識や経験を活かし、事例やアプローチ等について社内で定期的な勉強会を実施しております。	引き続き事業所間のつながりを大切にし、勉強会や情報の共有・交換等をおこない、職員のさらなるスキル向上に努めてまいります。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在、保育所等訪問支援の利用児童が在籍していないため、実績に基づいた支援の検証や振り返りの機会が限定されております。	既存の利用児童が成長に伴い他サービスへ移行したことにより、保育所等訪問支援の利用が一時的にない状況となっております。	これまでの支援実績や法人内での事例共有を活かし、受け入れ体制は整っております。今後は関係機関との連携や周知を図り、必要とされるご家庭に適切な支援が提供できるよう努めてまいります。また、受け入れ再開時には円滑に支援を開始できるよう、職員の専門性向上と体制の維持に努めてまいります。
2			
3			

